

『米騒動』 100年プロジェクト

『米騒動』を抱きしめて

—ECHOES FROM THE RICERIOT—



1918年 列島を揺るがした『米騒動』の叫び
それから 100年

2018年 列島に穿たれた深い亀裂の前で
私・たちは何をしているのか

耳の後ろの耳を澄ませば

『米騒動』のエコーが

『じゃなかしゃばが欲しかよ』の音が

聞こえる

顔を上げろ

身体を起こせ

血管の中に騒動を起こせ

SCENE 7

10・13(土) 13:00 サンフォルテ 306号室

米騒動の100年の〈後〉に

— 私たちは〈どこ〉へいくのか？

提起者

菅 孝行 (劇作家・評論家)

「陣地戦」の戦線のありか：〈生・命の再生産〉をめぐる闘い

水野博達 (大阪市立大)

「ケアワーカーユニオンの現状と展望」

佐藤義夫 (日本生活介護)

「地域ケア評議会運動」構想

100年前、富山から発した「米騒動」。「米騒動100年プロジェクト」のLast Sceneは、3人の提起者を迎えて、今、現れつつある〈再生産〉をめぐる〈敵対線〉を明確にし、〈すべての生の無条件の肯定を〉を旗印に、これからの100年の闘いの狼煙を上げる現場になる。

生・労働・運動ネット 富山

代表 埴野謙二

〒930-0009 富山市神通町3-5-3

Tel: 076-441-7843

URL: <http://net-jammers.net>

E-mail: jammers.net.tym@gmail.com